



2017.9

# THE TIA NEWS VOICE

編集・発行 公益財団法人高松市国際交流協会

No.50

(公財)高松市国際交流協会では今後も、定例事業に加え、様々な事業・イベントを開催し、より多くの有意義な国際交流の場を提供致します。新たな発見、新たなつながりを目指して更なる国際交流を目指して参ります。今後の協会事業にふるってご参加下さい！



セント・ピーターズバーグ市派遣高校生親善研修



▶ 中日友好交流城市  
卓球交歓大会  
主 办：中国  
后 援：中国  
支 持：北京  
主 办：中国  
后 援：中国  
支 持：北京



Kid's  
国際交流  
出前事業



▼ 国際交流こどもスクール



第13回小学生英語暗唱大会



さぬき探訪【香川県庁】



国際交流おどり子連



## 平成29年度 セント・ピーターズバーグ市派遣高校生親善研修

高松市の姉妹都市であるアメリカ、フロリダ州セント・ピーターズバーグ市へ高松市の高校生3名、引率者1名を派遣。7月24日から8月2日までの10日間同市に滞在しました。滞在中は市長表敬や商工会議所にて高松市を紹介するプレゼンテーションを英語でしたり、大リーグタンパベイ・レイズの野球観戦、歴史博物館、ダリ美術館見学等様々な研修を体験しました。関係者の方々、ホストファミリー、その他関わった下さった全ての方々のあたたかいホスピタリティー、サポートを受けながら研修生にとって忘れられない体験となりました。



【西坂 美咲】高松第一高等学校 1年  
【日常生活の中の魅力】

私は今回の研修でセント・ピーターズバーグ市のたくさんの魅力を発見しました。その中でも人々の友好的な接し方がとても素敵だと感じました。どこに行ってもみんな「Have a nice day! : 良い1日を」「You too: あなたもね」と笑顔で声を掛けます。初めはそのフレンドリーなやり取りに慣れませんでした。気が付いたら自然にできるようになっていました。現地の人々には何でもないごく普通の日常生活の一部にとっても心惹かれました。毎日が新鮮で、日本とは全く違う文化に驚いたり、心動かされたりとても充実した生活を送ることができました。



【佐光 未帆】高松高等学校 1年  
【尊重すること】

私はこの研修で初めて海外に行きました。そこで日本との違いを多く感じました。その中の1つが「尊重」です。ホームステイ先では4人家族なのに明らかに多い種類のシリアルが揃えてあったので理由を聞くと「みんなの好みが違うから、みんなの好きなものを置いているのよ」と言われました。またテレビ番組でも観客が歓声をあげたり、ブーイングをしていたり思い思いにリアクションしていました。1人1人の好みや意見が尊重されるこの姿勢は多民族国家であるアメリカならではのものではないかと感じました。



【長谷 元起】高松高等学校 1年  
【交流をする上で大切なこと】

今回の研修を体験して私は「交流」という言葉の難しさや意義を学びました。自分にとって今回が初めての渡米だったので楽しみな事がたくさんあり、同時に不安なこともたくさんありました。そして実際に行ってみると期待以上の楽しみと想像以上の苦労がありました。ホストファミリーと政治や宗教について話した時には上手く説明出来ずに歯がゆい気持ちでしたが、ホストファミリーが日本に対して理解と興味を持っていてくれたのでどうにか伝えることができました。人との交流の時に大切なのは言葉ができるだけでなく、相互的な理解の上に成り立つものだと思います。

## 第13回小学生英語暗唱大会

7月23日、第13回小学生英語暗唱大会を開催しました。高松市内及び直島の小学校を含め全小学校50校中26校より、過去最高の125名の応募がありました。低学年20名、高学年20名の皆さんが発表しました。皆さん元気な声、豊かな表現、流ちょうな発音で発表し、欧米人の審査員も採点に苦労しておりました。観客のご父兄含め約130人の来場がありました。家族の応援の声あり、写真、ビデオ撮影あり、会場は熱気に包まれていました。今年出場出来なかった方も来年もあきらめずに応募してしっかり練習して頑張ってください。



人に・街に・優しいバスへ

**OKAWABUS**

大川バス 大川観光



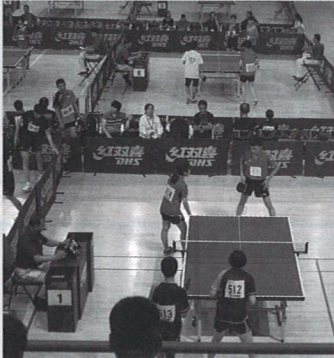
大川自動車株式会社	本社／さぬき市長尾西 1061	TEL 0879-52-2521
	高松／高松市丸の内 5-5	TEL 087-851-8684
株式会社大川観光	本社／高松市丸の内 5-5	TEL 087-851-0681

## 日中友好交流都市 中学生卓球交歓大会

日中友好交流都市の中学生による卓球交歓大会が8月4日～7日まで北京で開催されました。この大会は日中国交正常化45周年を記念して、両国の友好都市の地域間の友好関係とスポーツ界の相互交流の発展を促進し、とくに21世紀を担う青少年の友好交流の輪を大きく広げることを目的として開催され、高松市は友好都市の南昌市との合同チームで参加しました。

試合は団体戦で行われ、全国からエントリーした67チームが4つのブロックに分かれ対戦しました。庵治中学校の大下颯輝君(3年)、香南中学校の住戸萌々愛さん(3年)と南昌市の劉 天偉君、姜 佩伶さんが組んだ高松・南昌チームは、見事予選を突破しました。決勝トーナメントでは、惜しくも敗れましたが、高松・南昌チームは団結して全力で戦い、好プレーが随所に見られました。

試合終了後、7日に世界遺産の居庸関(きょようかん)万里の長城と雁栖湖(がんさいこ)を見学し、夜には祝賀レセプションが開催されました。



## 平成29年度Kid's国際交流出前事業

Kid's国際交流出前事業は、国際交流員などと一緒に高松市内の幼稚園・保育園を訪問して各国の絵本の読み語りや習慣、食文化等の紹介、その国のゲーム等を通じて園児のみなさんと楽しく国際交流を図るものです。今年度はたくさんの応募から4月から6月の間に香川県南米交流次世代人材育成事業研修員、カーリーナさん(ブラジル)、シンテイアさん(アルゼンチン)、香川県国際交流員辛恵珍さん(韓国)、アン・ヴィシェヴィアンスキさん(アメリカ)がそれぞれ勅使百華保育園、宮脇保育所、中野保育所、浅野保育所を訪問しました。



## 世界のスイーツ教室

世界のスイーツ教室では様々な国のお菓子作りを体験し、気軽に楽しくその国の食文化や習慣などの異文化交流を図っています。



### 第7回 ニュージーランド編

- 『アップルクランプル』
- 平成29年4月23日(日)
- ヨンデンプラザサンポート  
トライアルスタジオ

●講師:ルーク・ビーツン(高松市ALT)

ニュージーランドの家庭のおやつ、アップルクランプルを作りました。また食文化や雄大な自然についての説明やトリビアクイズもありました

### 第8回 中国編 『杏仁豆腐・緑豆ぜんざい』

- 平成29年8月20日(日)
- ヨンデンプラザサンポートトライアルスタジオ
- 講師:唐思齊(香川県国際交流員)

中国では杏仁豆腐があまり食べられていない!?というびっくりの事実や中国の暑気払いのスイーツ、緑豆ぜんざいについての説明を聞いたり、楽しく食べて学びました。



## 全大博交 第11回 さめき探訪 中日

5月17日(水)、専門学校穴吹ビジネスカレッジとの共催で第11回さめき探訪「漆芸研究所、香川県庁、県警本部訪問見学会」を実施し、中国、台湾、ベトナムなど7ヶ国から来た22名の外国人留学生が参加しました。漆芸研究所では、根気よく何層も(最大で数百回)塗り重ねる漆の色合いの美しさに感動しておりました。県庁では日本の著名な建築家丹下健三氏設計による県庁ビルを見学し、近代建築の粋を極めた設計の中に日本の伝統的な建築様式、思想を織り込んだ建築技術の説明に聞き入っておりました。県警本部では、県下全域の交通状況を見渡せる交通管制センターや通信指令室を見学し、24時間体制で休むことなく緊張感をもって県民の安全を守っている警察官の方々に大変感銘しておりました。



## 国際交流こどもスクール

今年度より新たに、楽しく身近に感じられる国際交流・異文化交流の場を提供する「国際交流こどもスクール」を開催しています。様々な体験を通じて世界のことを楽しく学ぶ内容です。平成29年度は4回内容の違うイベントを予定しております。是非お気軽にご参加下さい!

### 【世界のことば教室—イタリア語編—】

- 平成29年6月17日(土) 13:00-15:00
- 開催場所: イタリア香川文化会館

講師のイタリア香川文化会館のマッテオ・ガリアルディさんからイタリアについての説明を聞いたり、家族や動物、食べ物、簡単な挨拶を学んだりしました。イタリアの国旗の緑・赤・白の組み合わせゲームや、イタリア語と日本語の単語組み合わせゲームをしたり、みんなでお楽しみながらイタリア語を学ぶことができました。英語だけではない多言語を体験するいい経験になりました。



### 【世界のクラフト教室—韓国×南アフリカ編—】

- 平成29年7月16日(日) 13:00-15:00
- 開催場所: アイパル香川 第1会議室

世界の工作をすることでその国の文化を楽しく学んでもらう趣旨のもと、今年度は韓国のうちわと南アフリカの家(ヌデベレ)を作りました。講師は香川県国際交流員の辛恵珍さん(韓国)、高松市ALTのアミール・バゲリーオロミさん(南アフリカ)。初めて作る異国のうちわや家作りに最初苦戦していましたが、創意工夫を重ね、みんな思い思いの作品を楽しく作ることができました。



## 第52回高松まつり 国際交流おどり子連

今年の「国際交流おどり子連」に世界13ヶ国地域から来た48名の外国人の方が参加して高松の夏の風物詩を楽しみました。企業研修生や国際交流員をはじめ、中国科技大学(台湾)の観光コンテストで優勝した高大生など、殆どみなさんが当日の参加にもかかわらず浴衣を着付けしてもらった後、一生懸命振付を覚えながら練習しました。そして大舞台の中央通りを楽しくゴールまで元気に踊り続けました。日本の祭り伝統文化を楽しみ、素敵な思い出を作ることができたほか、他の参加者と楽しく写真を撮ったりして国際交流の輪を広げることができました。



## 国際交流支援事業 前期活動報告

高松市に拠点を置く国際交流団体、市民主体の国際交流の促進を図る為、国際交流に関する文化的活動やワークショップを自由に発信できる場を無料で提供しています。今年度の前期【平成29年4月～8月】の実施状況をお知らせします。英会話に南米文化ワークショップと今回も多様な内容で開催しました。

### 【VAMOS!南米文化ワークショップ】

●講師：南米交流次世代人材育成事業研修員 マシアス・シンティア・ノエミ(アルゼンチン)、イノウエ・サトウ・マリアナ(ブラジル)、ホシノ・ムトウ・カリーナ・ユキ(ブラジル)

●平成29年5月28日(日) 13:00～15:00

ブラジル、アルゼンチンの南米文化をクラフト・食文化・言語の3つのカテゴリーに分け、それぞれを楽しく体験しながら南米文化を知ってもらうイベントを開催しました。クラフトはブラジルのグリーティングカード作り、食文化はマテ茶の入れ方の説明とアルゼンチンのお菓子、言語は簡単なブラジル語講座をしました。参加者の方は全てのブースをまわって楽しく異文化体験をしました。



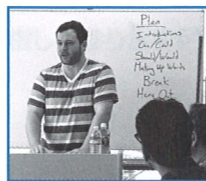
### 【おとなのための基本英会話講座】

●講師：マシュー・キャッチ

●平成29年4月16日(日)

13:00～15:00

英会話を始めてみたいけれどなかなかできない、海外旅行で気軽に英語が使えたら!と思っている方を対象に基本的な英文法ながら使用頻度の高いフレーズを中心とした内容を講師のマシュー・キャッチさんの指導のもと学びました。分からないところはマシューさんの日本語での説明があったので不安がなく学ぶことができました。最後はみなさんでコーヒーを飲みながら楽しく話たりと充実した講座となりました。



## 平成29年ロシア カムチャッカ研修団ホームステイ



今夏も穴吹ビジネスカレッジ日本語学科へロシアカムチャッカから短期研修団が来訪しました。今年は国立大学の先生1名、中学生4名の計5名が来高。先生と2名の生徒が7月14日～15日の一泊二日のホームステイを体験しました。同じホストファミリーとの再会を楽しんだり、遠出した出雲大社では偶然にも和装の結婚式を観られ、大喜びをしたりと日本の文化を満喫したようです。言葉は十分に通じなくとも、ホームステイを快く受け入れて頂いたホストファミリーの皆さん、本当に有難うございました。



## 国際交流団体紹介 牟礼・エルバートン親善委員会

アメリカのジョージア州エルバートン市と牟礼町。どちらも花崗岩の産地というご縁で、1982年に交流を開始して以来、たくさんの人の善意に支えられ、人の輪を広げてきたこの交流は、今年35年の節目を迎えます。

今まで218人の青少年を親善大使として送り、ほぼ同数のエルバートン大使を迎えたこととなります。エルバートングループが、牟礼町で2週間ホームステイをしながら学校や各訪問先で交流を深め、その後牟礼町の親善大使をエスコートしてエルバートンでの滞在をサポートしてくれます。この間に地域内の交流が広がり、人との出会いや心の

あたたかさを感じることが、交流事業へ取り組む活力となっています。今年の夏もまた、地域の各種団体に助けられながら、親善大使とともにエルバートン祭りや訪問先での活動を通して、多くの人と交流することができました。

毎年、親善大使たちとともに訪れる広島原爆ドームと平和記念公園では、「平和を守り続けるために自分にできることを考えたい。国境を越え、宗教や文化の違いを超え、世代や性別を超え、あらゆる人と友達になる機会を多くの人にもってほしい。」との思いを新たにします。これは、戦争を経験した初代エルバートン姉妹都市親善委員会会長トム・エヴァンス・シニア氏の強い願いでした。今年7月13日に、彼がこの世を去ったことを悼みます。

10月には、エルバートンからラリー・ゲスト市長を団長とした35周年記念訪問団を迎え記念式典を行います。これまでの絆を深めながら、今まで知らなかった人とも新しく絆を結び、交流の輪がますます広がるとを願っています。



TIAの今後の主な事業予定

2017年

- 10月5日(木) 第12回さぬき探訪ー  
ワールド印刷、志度寺、EBISU(石材)ー
- 10月15日(日) 玉藻公園・ヴィランドリー城・トゥール市3庭園連  
携協定締結一周年記念行事
- 10月29日(日) 国際交流こどもスクール  
せかいのおはなしワークショップ  
【夢みらい図書館】
- 11月5日(日) 国際交流秋のお茶会 【玉藻公園 披雲閣】
- 11月19日(日) 高松市姉妹・友好都市親善派遣研修生帰国報告会  
【アイパル】第1、第2会議室
- 12月10日(日) 平成29年度多文化共生イベント  
〔一緒に暮らすこと④〕  
多文化共生ワークショップ

2018年

- 1月 国際交流支援事業(後期③)
- 1月14日(日) 第1回国際交流スポーツ大会  
(世界のラジオ体操、ボウリング大会)
- 1月下旬 第13回さぬき探訪  
「少林寺、西野金陵、JR多度津駅」(予定)  
国際交流こどもスクール 世界のスイーツ教室  
(アメリカ編「オリジナルチョコレートバーを作ろう」)

\*詳しい日程が決まり次第、TIAのホームページやチラシ等でご案内致しますので是非ご参加下さい。

国際交流ボランティア募集

当協会では随時、国際交流ボランティアを募集しています。活動内容は語学ボランティア、ホームステイ受入れ、事業運営、編集などです。興味のある方は是非登録願います。申込用紙は協会窓口にて、ホームページからもダウンロードできます。



「7ヶ国語会話集」好評販売中!

外国からのお客様が我が家にホームステイすることになったら? 「なんて言えばいいの?!」 答えはこの中から見つかります

100円



参加費無料

毎週日曜『日本語会話クラブ』

13時～16時 アイパル香川3F

日本語を楽しく勉強しませんか?

参加費無料! ボランティア講師が参加を  
お待ちしております!



国際交流団体への  
助成金制度のお知らせ

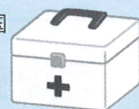
平成29年度

当協会では高松市内の国際交流団体が自主的に企画、実施する国際交流事業に対する共催・後援および事業費等の助成制度があります。

- ①共催、後援：名義使用
- ②事業費助成  
対象：市内および姉妹・友好都市等での国際交流事業  
事業費3分の1助成  
限度額5万円
- ③申請期間：【後期】平成29年8月15日～10月14日(2ヶ月)  
\*後期は、10月1日以降3月末日までに実施されるイベント等に係る助成金申請期間です。
- ④提出書類：助成申請書・事業計画書・収支予算書・団体等の規約及び年間事業計画書・その他資料  
\*申請書は、協会ホームページからダウンロードできます。  
\*申請を受け付けた後、協会が審査し結果を通知することになります。

外国人私費留学生への  
国民健康保険助成について

平成29年度も、高松市内に在住する私費留学生に国民健康保険料の一部を助成しています。詳しくは、事務局へお問い合わせ下さい。



TIA 編集後記

年々、暑さがなかなか終息してくれなくなっただけけれど、時間は確実に流れている。

協会の1年も速い。早くも上半期終了。自身の年のせいなのでしょうが、年々忙しさが増しているような気がする。その忙しさを、最近はいろいろ登録ボランティアの方が助けて下さる。事業の準備・片づけ、当日運営、通訳等々、とても心強く思っている。常々、数少ないスタッフで走っている協会にとって、こうした方々の存在はありがたい。

登録の方には随時ボランティア通信をお送りしているので、興味のあるイベントにどんどんご参加お手伝いを!

そして、新しい仲間も随時募集中!!

(<http://tia-takamatsu.jp/>)

(T・B)

